

# 『おもてなし』でアジア市場を開拓 (株式会社 加賀屋)

## 会社概要(平成24年10月現在)

- 所在地:石川県七尾市和倉町ヨ部80
- 代表者:代表取締役社長 小田 孝信
- 資本金:5,760万円
- 売上高:130億円(グループ計)
- 従業員数:600人
- URL:<http://www.kagaya.co.jp/>

## ①事業概要

### <旅館業>

プロが選ぶ日本のホテル旅館100選で32年連続日本一の評価される日本旅館。

100有余年の伝統に基づく「もてなし力」を中心とし、能登を代表する旅館として観光を通じての地域振興を図る。加賀屋の考えるサービスの本質は「プロとして訓練された社員が、給料をいただいて、お客様のために正確にお役に立ち、お客様から感激と満足感を引き出すこと」と言う。

必要なサービスをきちっとご提供できる正確性と、お客様のお気持ちを考えるホスピタリティの精神を大切に、マニュアルを超えた、心づくしのおもてなしが、加賀屋の伝統。

## ②海外展開概要

### <台湾に合併会社設立>

高まる評判を背景に、アジアやヨーロッパ諸国などから熱心に加賀屋のブランド、システムの現地展開について打診を受ける中、来訪実績等を考慮し、台湾の現地不動産開発会社からあった申し出に応じ、合併会社を設立し、フランチャイズにより展開。

平成22年12月、「日勝生加賀屋」をオープンし、日本と同じ「おもてなし」の提供と「加賀屋の客室係」を台湾における憧れの仕事にし、誇りをもって働ける職場作りを目指している。

## ③取組の重点(活用した支援策を含む)


平成2年、日本の自動車メーカーの台湾ディーラー約300人を受入。文化や言葉の違いを考えたつ、畳、着物、和食、客室係のきめ細やかなサービスを提供し、好評を得た。

この結果、台湾の旅行会社が当館へ新たなツアーを展開。能登空港を使ったチャーター便の企画なども功を奏し、年間8千名から1万名を誘客し、「日本經典之宿」として知名度がUP。

## ④今後の事業展開について

「日勝生加賀屋」開業に伴う成果は「加賀屋」の名称使用料・売上ロイヤリティ・運営及び人材派遣費等で年間2億数千円(開業初年度)。

台湾での加賀屋及び日本のおもてなしの認知度を高め、訪日客の増加につなげたいと言う。

台湾・北投温泉に  加賀屋  
2010年12月18日、誕生。



おもてなし、  
加賀屋流。

### 設計・施工

□設計/ (株)山本建築設計室  
□施工/ 合資大華建設  
両者は加賀屋の習月庭や能登法堂を設計・施工された方で、館内は加賀屋流の純和風様式。  
日本気候風土に馴染む2階建ての大きな吹き抜けが特徴的です。  
■地下4階・地上14階、客室数90室、基本客室 和室(10畳~10畳)+洋室(ツインも、18平米)+浴室  
■全室北投温泉の「源泉かけ流し」を完備しております。



### お料理

日本の料理文化そのままに、加賀屋で研修を修了した料理長が引継ぎを持って和風会席をご準備いたします。客室もしは和式宴会会場でお話しし甲斐ない。



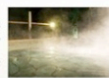
### エステティック

大浴場と個室浴室17室。エステをスパで青楓温泉と自費温泉をお楽しみください。  
お部屋にさらさら、清潔な温泉。エステお楽しみ。お楽しみ。お楽しみ。



### 北投温泉

1896年北投で最初の日本式旅館「天狗庵」が開業された伝統ある場所。温泉も豊沢。北投石に代表される自然環境も美しい。自然を代表する温泉地です。また、石炭坑心坑から約30分程度で、周には公園や博物館があります。



### 客室係

加賀屋で研修を受けた客室係が、着付けや食前食後をご案内いたします。おもてなしの心は加賀屋の心です。

日本人スタッフが常駐しております。



～今、台湾が面白い～

### 「2010台北国際花博覧会」開催

■期間/ 只今開催中(2011年4月25日まで)  
都市中心部では、アジアで初めて開催される「花博覧会」。会場設計や管理は全部一貫制で、国内外の観光客約600万人の集客が推定される。観光と花と観光の大イベントです。

